

**高市内閣の発足ならびに
鈴木 憲和 農林水産大臣の就任にあたって(談話)**

このたび高市内閣が発足されましたこと、ならびに、鈴木憲和先生が農林水産大臣に就任されましたことについて、心からお祝い申し上げます。

高市内閣総理大臣おかれましては、自民党総裁選等において、食料自給率の向上や農業構造転換集中対策の推進・強化、中山間地域支援の拡充等を主張してられました。

また、鈴木農林水産大臣におかれましては、農林水産省から国政に転じられた後、農林水産副大臣をはじめ農政分野の要職を数多く歴任されるとともに、米どころである地元・山形において自ら農業にも携わり、農業の現場と農政の双方に深く精通しておられます。

我が国農政は、不安定化している米の需給・価格への万全かつ早急な対応をはじめ、農業構造転換集中対策の具体化、令和9年度からの水田農業政策の見直しなど、食料安全保障の確保に向けた課題が山積しております。

高市総理の力強いリーダーシップのもと、経験豊富な新内閣において、速やかな経済対策の確立、大胆かつ中長期的な予算措置などを通じて、将来を見通せる農政を一層前にすすめていただけるものと確信しております。

令和7年10月21日

全国農業協同組合中央会
代表理事会長 山野 徹